

早稲田大学・カセサート大学

学生交流セミナー

兼 第163回スポーツサイエンス研究会

SGU（文部科学省スーパーグローバル大学創成支援
早稲田大学スポーツ科学学術院 健康スポーツ科学デル拠点）協賛

日時 2016年11月11日（金） 13:00より

場所 早稲田大学 所沢キャンパス 100号館 第一会議室

第163回スポーツサイエンス研究会では、本学の研究室に所属する学生とタイのカセサート大学の学生による研究発表会を実施します。本研究会は、日本とタイにおけるスポーツ科学に関する研究状況を共有し、スポーツ科学の発展に向けて、両大学の交流を深めることを目的としています。

◆本学の研究室に所属する学生による研究発表

演者：Takuto Matsunami（正木研究室）

演題名

Error-Related Negativity Predicts Improvement of Sequence Motor Learning

演者：Yuta Masuda（広瀬研究室）

演題名

Effect of Palm Pre-Cooling without Negative Pressure on Endurance Performance in Hot Environment

演者：Kyoko Kashiwabara（宮下研究室）

演題名

Interrupting Prolonged Sitting with Short Bouts of Walking Attenuate Postprandial Triglycerides in Hypertriglyceridemic, Postmenopausal Women

◆カセサート大学の学生による研究発表



早稲田大学 スポーツ科学学術院
Faculty of Sport Sciences, Waseda University

世話人：正木宏明・枝伸彦
早稲田大学 スポーツ科学学術院
E-mail: nob-eda@aoni.waseda.jp